
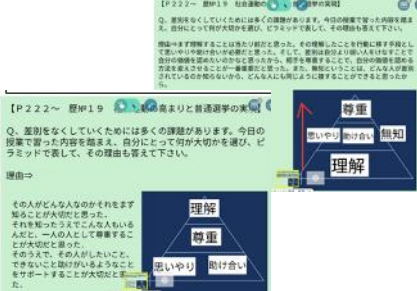



リーディングDXスクール事業【実践事例】

京都市立八条中学校（京都府）

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用③」

（教職員間で共有した取組実践） ※一部抜粋

教科・学年	取組の様子	取組の内容 (どのような場面でICTを活用し成果があったか)	課題
理科科 (2年)		<p>【取組】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①顕微鏡のパフォーマンステストで活用。顕微鏡の使い方の手順を撮影し、提出</li> <li>②池の中の微生物図鑑を作成。クラスのteamsを活用し、PowerPointで共同編集を行った。</li> </ol> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①生徒自身が自分で手順を確認しながら進められるので、技術の定着に成果があった。</li> <li>②同時に行えることで一人一人が意欲をもって取り組めた。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 個別最適な学びから、生徒の話し合いに繋げていけるような工夫が必要。</li> </ul>
社会科 (1・3年)		<p>【取組】</p> <p>ピラミッド型の思考ツールを使い、自分の考えをまとめ、全体で共有した。</p> <p>【成果】</p> <p>その場に適した思考ツールを使うことで、どの生徒も主体的に考えを整理でき、自分事としてまとめられた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 課題の精選が必要になる。どこまで生徒にゆだねるのかを生徒の現状に合わせて考えていく必要がある。</li> </ul>
総合的な学習の時間・特別の教科道徳 (3年)		<p>【取組】</p> <p>総合：teamsを使って、ファイルを共有し、修学旅行のまとめ学習・発表(PowerPoint)の作成</p> <p>道徳：学年道徳の実施。クラウド上で生徒たちの意見を交流。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• PowerPointで共有することで、作業効率が上がった。</li> <li>• 意見の共有を通して、自分と友達の意見の相違点が見つけやすくなり、活発な交流が生まれた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学年全員でファイルを共有するので、誤作動で消えたり、移動したりすることがあり、生徒がなれるまでに時間がかかった</li> </ul>